

司 会 ①熊谷兄 ②宮嶋兄 ③中村洋兄(福原姉)  
 祈 禱  
 奏 楽

賛 美 讚美歌94番「久しく待ちにし主よ、とく来たりて」  
 (主は素晴らしい・God is so good) (あがめます主のみ名)

モーセの十戒

聖 書 ①② ルカによる福音書1章36～45節 (P83)  
 ③ ルカによる福音書1章26～38節 (P83)

音 楽 アザリオン(V)

メッセージ ①② 「信じる者は幸い」 久保田豊副牧師  
 ③ 「マリヤの深すぎる秘密」 大川従道主任牧師

賛 美 「いづくまでもゆかん」(聖歌581) 献金  
 頌 栄 「グローリア、インエクセルシステオ！」(聖138) アーメン  
 祝 禱

「そこでマリヤが言った、『わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように。』」  
 (ルカ一の三十八)

【大和ニュース】

☆本日は「祝賀会」。喜寿、米寿、白寿、金婚、ダイヤモンド婚(60年)。

ハレルヤ！おめでとうございます！お祝品をお受け下さい。

・ 本日、J.PLUS クリスマス(12:30森チャペル)、送迎駐車場奉仕者会(13:00泉地下)、ZOOM モーセ会(14:00)。第四礼拝は船山伝道師「キリストの一步目」。

・ 今週の祈禱会から「26聖人の映像」が用いられます。水曜、木曜、説教は佐々木師。

\* 土曜は生花、アブラハム会駐車場掃除、会堂掃除、聖歌隊&オーケストラ練習。

\* 今年もここまで守られたことを感謝し、「年末感謝献金」を捧げましょう。袋は受付。

\* 主日礼拝人数 ①90人(211) ②212人(178) ③250人(251) ④21人=1213人  
 定例祈禱会 水曜62人(148) 木曜133人(74)=417人 ※()内は YouTube のライブ人数

## 石の枕

「それを見た彼らは、躍り上がって喜びました」(マタイ2の10L・B)

皆様にプレゼントさせていただいたスポーツバイブルでは、2千年前のクリスマスイブに出席した3人の博士さんたちは、喜びあふれ、ひれ伏して、産まれたばかりのイエス様を礼拝しました、と訳してあります。

次は上林牧師の文章からの引用です。

若い女性の胸元には「笑子」の名札がついていました。「“えみこ”と読むのでしょうか?」「いいえ」「じゃあ“しょうこ”ですか」ふたたび「いいえ」、考え込んだ瞬間「“わらうこ”です」という言葉が返ってきました。「うっそー」と思わず言ってしまうましたが、“わらうこ”が本名だったのです。

彼女の両親は共に言語の障害をもっている方でした。手話で語り合う生活で、家の中に笑い声が響くことは少なかったのです。彼女が生まれたとき、家に笑い声が満ち溢れるようにと“笑子”と名づけ、“わらうこ”と読ませたとのことでした。

聖書の創世記17章17節に「アブラハムは、笑って、ひそかに言った。百歳の男に子どもが生まれるだろうか。サラもひそかに笑った」とある。この2人の笑いは、苦笑、冷笑、嘲笑、蔑笑だったと言えるでしょう。神はこの老木のような2人にさえ笑いを与えられました。

天使は羊飼たちに言いました。「恐れるな。見よ、すべての民に与えられる大きな喜びを、あなたがたに伝える。きょうダビデの町に、あなたがたのために救主がお生まれになった。このかたこそ主なるキリストである」(ルカ2の10～11)

私大川牧師は、13歳の秋、イエスキリスト様を、罪からの救い主、人生の主として、心の中心にお迎えしました。敗戦後の貧しく暗い世界でしたが、躍り上がって喜び、大笑いする人間に生まれ変わりました。あれから60年以上もたちますが、どんなに辛いことでも、悲しく苦しいときでも、けてこの大きな喜びは、小さくなったり、消えてしまったりしませんでした。

これは、イエス様を信じお従いしたのものへの X マスプレゼントです。もし召天することになれば、考えられないほどの喜びの天国に招かれると信じています。

Rejoice in the Lord always. Again I will say, rejoice! (ピリピ4の4)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:黙示録8章~14章 Bコース:オバデヤ~ハバクク